

【報告第1号】

令和2年度事業計画

〔基本方針〕

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策とその影響については、引き続き厳しい状況にあることから、当面は「岡山観光 WEB」を中心とする情報発信や体験型商品をはじめとする観光素材の開発と磨き上げに努めるとともに、状況の改善段階に応じた誘客活動を進めてまいります。

また、適期を捉え、県をはじめ観光関係者と連携し、大幅に落ち込んでいる観光需要の回復に向けた実効性ある誘客事業を積極的に推進します。

〔重点事項〕

1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進

プラットフォーム事業者と連携し、多様化するニーズに対応した観光素材の発掘・磨き上げを行うとともに、現地プラン予約専用サイトを新設し、個人向け商品の販売強化を図ります。体験型商品のリーフレットを作成し、予約サイト販売に加え、旅ナカでのニーズを発掘します。

また、旅行会社等の視察招致や商談会開催等を通じて、団体向け旅行商品の造成・販売を促進するとともに、教育旅行については、特に台湾からの誘致強化に取り組みます。

2 多様な媒体を活用した情報発信

「岡山観光 WEB」を中心に、デジタルマーケティングを活用して、県内宿泊や体験型観光の魅力を効果的に発信するとともに、新たに観光プロモーション動画を作成し、ターゲットを絞って配信します。

また、訪日外国人観光客に対しては、多言語サイトやSNS等により、国・地域の特性やニーズに合わせて情報発信します。

さらに、市町村等のフィルムコミッション組織と連携し、積極的なロケ誘致活動を行い、映像を通じた本県の魅力を発信します。また、新たに作成したロケ地マップを活用して観光誘客に努めます。

3 おもてなしの推進

業界団体と協力しての研修会やセミナーの開催、市町村等と連携しての観光ボランティアガイドの研修等を通じて、観光知識や接客スキルとともに、おもてなし意識の向上を図ることにより、本県を訪れる観光客の満足度を高め、好印象の拡散やリピートにつなげます。

令和2年度事業体系図

		事業名	予算額 (千円)
令和2年度 予算総額 146,725千円 (144,399千円)	誘客受入事業 78,867千円 (81,014千円)	I 1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進	38,889
		2 教育旅行の誘致	11,905
		3 コンベンションの誘致	3,957
		4 フィルムコミッション活動	15,323
		5 広域観光の推進	2,494
		6 イベント等を活用した誘客活動	3,539
	III	1 おもてなしの推進	2,122
		2 観光事業功労者の表彰	638
	誘客受入事業費合計		78,867
	情報発信事業 59,034千円 (54,437千円)	II 1 多様な媒体を活用した情報発信	49,563
		2 総合的な観光案内業務の実施	7,092
		3 観光コルトンの活用	1,870
		4 おかやま観光特使	509
	情報発信事業費合計		59,034
	収益事業 1,524千円 (1,846千円)	IV 1 「岡山観光WEB」へのバナー掲出	534
		2 観光コルトンへの広告掲出	990
	収益事業費合計		1,524
	法人管理 7,300千円 (7,102千円)	法人の管理運営	7,300

() 内は前年度数字

[個別事業]

I 誘客受入事業

1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進

(1) 観光素材の発掘・磨き上げ・販売促進

多様化する観光客のニーズに対応した魅力ある観光素材を提供するため、市町村・観光協会等との連携により観光素材集を作成する。また、旅行商品化プラットフォーム事業者のノウハウ、システムを活用し、観光素材の発掘・磨き上げ、個人向け商品の販売促進に取り組む。

①旅行商品化プラットフォームの活用

観光素材の商品化、販売・精算を行う専門業者である観光販売システムズと連携し、新商品の開発と磨き上げを行い、魅力ある現地プランを造成し全国の旅行会社へ販売する。

②商品予約専用サイトの新設と販売促進 **新規**

観光販売システムズと協力し、現地プランやクーポン等を、インターネットを通じて販売する予約専用サイト「VISIT 岡山県」を新設し、個人向け販売を促進する。

③体験型観光商品の開発と販売促進

近年ニーズが高まっている体験型観光について、予約専用サイトを運営する事業者と連携して、本県ならではの体験素材の発掘・磨き上げを行うとともに販売を促進する。

(2) 商品造成

①旅行会社へのプロモーション活動

大都市圏を中心に旅行会社の造成担当者へ観光素材の紹介や助成事業等の施策を周知し、商品造成を働きかける。

また、旅行会社や観光団体等が実施する説明会等にも積極的に参加し、プロモーション活動を行う。

②観光商談会の開催

主要都市（東京都、大阪市など）において、旅行会社の商品造成担当者と、本県の観光関係者（市町村・観光協会、旅館ホテル、運輸、観光施設等）との商談会を開催する。

また、会員団体と共同で、旅行会社等の商品造成担当者を招聘して商談会を行う。

③旅行会社等の視察招致

旅行会社の商品造成担当者や年金旅行関係者等を対象に視察招致を行い、商品造成を促進する。

2 教育旅行の誘致

市町村・観光協会・民間事業者等で組織する「岡山県教育旅行誘致推進協議会（事務局当連盟）」を中心に、本県ならではの学習素材の発掘、磨き上げを進めるとともに、実績のある学校や今後可能性のある学校及び関係旅行会社に対し、訪問等による誘致活動を実施する。

また、来日実績の多い台湾については、誘致訪問を含め積極的に取り組む。

（１）訪問活動

①学校訪問

中学校・高校：東京都、愛知県ほか

小学校：大阪府、京都府ほか

②旅行会社等の訪問

学校訪問に合わせ、訪問地区の大手旅行会社や地元密着型の旅行会社へ情報提供を行うとともに、旅行会社から当該地域の学校のニーズなどについて情報収集を行う。

（２）研修会等の開催

教育旅行の誘致方針などを協議するとともに、市町村や施設との情報共有を図るため、訪問活動に合わせてワーキンググループ会議を開催する。

また、教育旅行の関係機関や旅行会社等から講師を招き、教育旅行の実態とその動向等に関するセミナーを開催する。

(3) 台湾からの教育旅行誘致

学校交流の受入れ高校の拡充に努め、ビジットジャパン訪日教育旅行現地説明会に参加するとともに、視察招致に取り組む。

また、誘致訪問等による情報提供及び情報収集に努める。

3 コンベンションの誘致

岡山市・倉敷市をはじめ県内市町村と連携を図り、情報収集に努めるほか、主要なM I C E関係者に本県での開催を働きかける。

(1) 主要イベントでの誘致活動

全国規模のコンベンション等のキーパーソンへ、会場となる施設や観光素材等の様々な情報を提供するため、岡山市・倉敷市と連携して、東京で開催される「国際M I C Eエキスポ」へ出展する。

(2) 旅行会社M I C E担当者等への情報提供

M I C E実績のある大手旅行会社を訪問し、本県の施設情報やエキスカーションに必要な観光情報等を提供する。

4 フィルムコミッション活動

岡山県ロケのワンストップ窓口の役割を担う「岡山県フィルムコミッション協議会」の事務局として、映像制作会社等に対し、積極的な誘致と支援を行う。また、市町村のフィルムコミッション組織と連携し、ロケ撮影への協力が可能な施設等の開拓など受入体制の強化を図る。さらに、支援作品を活用して観光誘客を図る。

(1) ロケ支援とロケハン・ロケへの協力

ロケハンの同行やロケ誘致のための様々な支援を行う。

- ・ロケハンへの地元調整及び同行案内
- ・撮影スタッフの交通費や宿泊費の一部を助成
- ・ロケ期間中の雨天時に一定額を支援（どーしたんだ！晴れの国ロケ支援金）
- ・ロケ時の地元フィルムコミッションの炊出しに対する支援等

(2) ロケ誘致活動

フィルムコミッションの全国組織と連携しながら、映像制作会社等に積極的なロケ誘致を働き掛ける。

- ・ジャパンフィルムコミッション主催「全国ロケ地フェア」への出展

- ・ロケツーリズム協会との連携による情報発信
- ・在京制作会社等への訪問PR活動 など

(3) 研修会の開催等

県内フィルムコミッション等のスキルアップを図るため、ロケ誘致やロケ支援に関する研修会を開催する。また、地元情報誌等の媒体を通じてファンづくりに努める。

(4) 支援作品を活用した観光誘客

「岡山観光 WEB」内に、ロケ支援を行った映画等の特集ページを作成し、「ロケ地めぐり」観光を促すとともに、新たに作成したロケ地マップを活用し、誘客に努める。また、地域フィルムコミッション等によるロケ支援作品の公開イベントやロケ地マップ作成等への助成も行う。

5 広域観光の推進

中国地域などの広域エリアを対象に、自治体や観光団体等と連携した、県境を越えた広域観光を促進する。

(1) 鳥取県との共同事業

岡山・鳥取両県及び鳥取県観光連盟と共同で、両県への誘客を図る事業を実施する。

- ・東京アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」での誘客活動
- ・広域観光マップ「鳥取・岡山 drive map」更新 ほか

(2) 中国地域を対象とした広域観光事業

- ・日本観光振興協会中国支部事業
- ・DISCOVER WEST 連携協議会事業

6 イベント等を活用した誘客活動

県内外で行われる観光イベント等へ参加し、観光宣伝活動を行う。

(主な予定)

- ・中四国9県観光展（大阪市）
- ・旅まつり名古屋（名古屋市） ほか

Ⅱ 情報発信事業

1 多様な媒体を活用した情報発信

「岡山観光 WEB」をはじめ、多言語観光サイトやSNS、さらに、新たに作成するプロモーション動画を活用し、多様化するニーズに合わせた情報を効果的に発信しながら、滞在型観光や周遊型観光を促進する。

(1) インターネットを活用した情報発信

①岡山観光WEBによる情報発信

- ・旬の観光情報（開花、紅葉情報等）やタイムリーな特集ページ
- ・レポートや動画による体験・アクティビティ紹介と予約機能
- ・地元ライターが岡山の魅力を厳選して紹介するコンテンツ
- ・県内の宿泊施設紹介と宿泊プラン予約機能
- ・GPS 機能を活用した観光スポットや宿泊施設の提案
- ・AI（人工知能）によるユーザーの嗜好やニーズに合わせたモデルコースの作成
- ・旅行会社・マスコミ・学校向け情報と質の高い観光画像の提供
- ・専門家によるアクセス分析と集客対策 等

②SNSによる情報発信

本県への関心と来訪意欲が高いユーザーへ効果的にアプローチするため、伝播力の高いフェイスブックを活用し、最新の話題や季節を先取りした観光情報等を発信する。

③観光プロモーション動画の作成と発信 新規

本県の美しい風景をはじめ、食、体験などの魅力を、斬新な映像を通じて国内外に発信するため、観光プロモーション動画を作成し、動画共有サイトやSNSを活用してPRを図る。

④情報発信セミナーの開催

観光振興に携わる方を対象に、Web や SNS 等を活用した効果的な情報発信や集客方法について学ぶセミナーを開催しスキルアップに努める。

(2) 多言語観光サイト等による情報発信

① 7 言語での観光情報の発信

東京五輪の開催で、さらなる増加が見込まれる外国人観光客の来訪を促進するため、国や地域の特性・ニーズに応じた観光情報を、英語、韓国語、中国語（簡体、繁体）、タイ語、フランス語、ドイツ語により発信する。

② SNS を活用した情報発信

県の海外PRデスクとも連携し、SNSを活用して、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字（台湾、香港）、タイ語、フランス語で、話題性のある観光スポットや、旅行者の関心が高い体験やグルメ等の情報を提供する。

(3) メディア等を活用した情報発信

① 首都圏等のメディアの取材招致

県と連携し、首都圏等のテレビや雑誌などへ積極的に取材招致を行い、多様な媒体を活用した情報発信を目指す。

② 地元メディアとの連携

岡山シティFM（レディオモモ）と連携し、各地域のイベント関係者が直接情報を発信することにより、県内の観光を促進する。

番組名：朝刊ラジオ～元気！おかやま（月、水、金の「おでかけ情報」）

2 総合的な観光案内業務の実施

電話等での問い合わせに対して、観光案内のほか県内市町村などの各種観光パンフレットの送付等、観光情報の発信を行う。

また、おかやま観光コンベンション協会が運営する「ももたろう観光センター」と連携し広域観光案内業務の充実を図る。

3 観光コルトンの活用

本県の玄関口であるJR岡山駅前の地下道壁面に設置された電照パネル（観光コルトン）22面に、市町村等と共同で美しい景観や観光スポットの写真を掲示し、県内各地のPRを行う。

4 おかやま観光特使

岡山県ゆかりの方に観光特使を委嘱し、名刺の交付や、SNSやメルマガでの定期的な観光情報提供により、メディアを通じた発信やPRを促す。

Ⅲ おもてなしの推進

会員団体や観光ボランティアガイド団体と連携した研修会を開催するなど、さらなるおもてなしの向上に取り組む。

1 研修会の開催等

① 観光関係団体

観光関係団体と連携し、サービスの向上や観光知識の習得など、おもてなしについての研修会を開催する。

- ・岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合
- ・岡山県タクシー協会 ほか

② 観光ボランティアガイド

市町村や観光ボランティアガイド団体と連携し、連絡会議や研修会を開催することにより、ガイドの資質向上、活性化を図る。

また、「岡山観光WEB」でボランティアガイド団体の紹介等を行う。

2 観光事業功労者等の表彰

本県の観光振興に寄与し、功労のあった方々を定時会員総会で表彰する。

Ⅳ 収益事業等

(1) 「岡山観光WEB」へのバナー掲出

民間会員を中心に「岡山観光WEB」にバナー広告を募集し掲出を行う。

(収入見込 3,224千円)

(2) 観光コルトンへの広告掲出

市町村と共同で県内観光地の美しい景観や観光スポットをPRしている岡山駅前地下道の電照パネル（観光コルトン）22面について、広告収入を得て効率的な運営を行う。

今年度も、デザインを統一するため、麒麟ビール（株）の協力を得て実施する。（収入見込 1, 100 千円）

（３）市町村等連携PR事業

市町村・観光協会等とタイアップして、「岡山観光 WEB」で特集ページやモデルコースを作成し、地域の魅力を発信することにより周遊を促進する。（収入見込 1, 386 千円）

（４）観光支援自動販売機設置

コカ・コーラボトラーズジャパン（株）と連携し、観光地などへ自動販売機を設置しているが、新たな設置候補地の情報を収集する。

（収入見込 2, 000 千円）